

みなさん、こんにちは！
九大学研都市メールマガジン事務局です。

旧年中は、九大学研都市メールマガジンをご愛読いただき、
誠にありがとうございました。
本年も、引き続き九大学研都市エリアのイベントや九大学研都市に関する
情報を皆さまへお届けして参りますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

* * * *

○**INDEX**○

* * * *

OPACKからお知らせ

【1】『nano tech 2018 ~国際ナノテクノロジー総合展・技術会議~』
に出展！【New!!】

九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）
〔平成30年2月14日（水）～平成30年2月16日（金）〕

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【2】「革新的医薬・核酸医薬の開発 シンポジウム in Fukuoka」開催の
ご案内！【New!!】

株式会社久留米リサーチ・パーク バイオ事業部 地方創生事務局
〔平成30年1月10日（水）14:00～18:20〕

【3】QBS15周年記念講演会
「価値創造：ビジネス・スクールは地域にどのような貢献ができるのか」
開催のご案内！

九州大学ビジネス・スクール（QBS）
〔平成30年1月13日（土）14:00〕

【4】CREST・さきがけ・AIMaP合同シンポジウム
「数学パワーが世界を変える 2018」開催のご案内！【New!!】

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 AIMaP事務局
〔平成30年1月19日（金）～平成30年1月21日（日）〕

【5】「第15回ビジネス創造交流会」開催のご案内！【New!!】

九州大学学術研究・産学官連携本部総括企画調整グループ
〔平成30年1月25日（木）16:00～18:00〕

【6】フューチャーアジア創生を先導する統合学際型リーダープログラム
「平田オリザ氏による演劇ワークショップ」開催のご案内！【New!!】

九州大学大学院地球社会統合科学府
〔平成30年1月28日（日）10:30～16:50〕

【7】「九州大学エネルギーウィーク2018」開催のご案内！【New!!】

九州大学エネルギー研究教育機構
〔平成30年1月29日（月）～平成30年2月2日（金）〕

【8】「九州大学高等研究院・九州先端科学技術研究所 研究交流会」
（同時開催：若手研究者研究成果ポスター展示）開催のご案内！【New!!】

九州大学 研究・産学官連携推進部 研究企画課 研究支援係
〔平成30年1月29日（月）9:00～12:40〕

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【9】平成30年度九州大学マス・フォア・インダストリ研究所
共同利用研究計画公募のご案内！
九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

【10】平成28年熊本地震で被災され、研究に支障をきたしている
学外の研究者の皆様へ
九州大学工学研究院

【11】「糸島リサーチパーク 分譲」のご案内！
福岡県企業局

【12】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について
糸島市役所企画部地域振興課

* * * *

○**** 本文 ****○

* * * *

OPACKからのお知らせ

【1】『nano tech 2018 ~ 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議 ~』
に出展！【New!!】

概要：

当機構では、九大学研都市に関わる以下の団体と共同で、『nano tech 2018』
に出展いたします。

下記の期間中、パネル展示等と併せて九大学研都市の魅力をご紹介します。

< 共同出展者 >
九州大学 学術研究・産学官連携本部 (AiRIMaQ)
九州大学 最先端有機光エレクトロニクス研究センター (OPERA)
(公財)九州先端科学技術研究所
(公財)福岡県産業・科学技術振興財団
有機光エレクトロニクス実用化開発センター (i3-OPERA)
(株) Kyulux

また、会期中の2月15日(木)には、i3-OPERAとKyuluxが、有機ELに関する
シーズをご紹介しますセミナーを開催します。

皆さまのご来場をお待ちしております。

日時：

平成30年2月14日(水)～平成30年2月16日(金)
10:00～17:00

場所：東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-11-1)
<http://www.bigsight.jp/access/transportation/>

『シーズ&ニーズセミナー』
平成30年2月15日(木) 14:10～14:55
B会場(東6ホール会場内)

< 講演者 >

○(公財)福岡県産業・科学技術振興財団
有機光エレクトロニクス実用化開発センター(i3-OPERA)
<http://www.i3-opera.ist.or.jp/>

○(株)Kyulux
<https://www.kyulux.com/>

セミナーの詳細は、下記URLからご確認ください。
<http://nanotech2018.jcdebizmatch.jp/jp/Presentation/Info/Main/1>

nano tech 2018 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議
<http://www.nanotechexpo.jp/main/outline.html>

問合わせ先
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構(OPACK)
TEL: 092-805-3677
FAX: 092-805-3678
E-mail: info@opack.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【2】「革新的医薬・核酸医薬の開発 シンポジウム in Fukuoka」開催のご案内!【New!!】
株式会社久留米リサーチ・パーク バイオ事業部 地方創生事務局

概要:

福岡県バイオ産業拠点推進会議では、国立研究開発法人 理化学研究所、九州大学や久留米大学をはじめとする県内各大学、福岡県及び久留米市等との連携のもと、「革新的な機能性食品」と「革新的な医薬」の開発による“地方創生事業(福岡県バイオ産業創出事業)”に取り組んでいます。

今回、本事業のひとつの柱である「革新的な医薬」の開発を促進するため、『革新的医薬・核酸医薬の開発 シンポジウム in Fukuoka』を開催します。

シンポジウムでは、革新的医薬・核酸医薬開発の第一線で活躍される産学界の皆様を講師にお迎えし、最先端の医薬研究と最新の開発動向をご講演いただきます。是非ご参加ください。

日時:
平成30年1月10日(水) 14:00~18:20
(受付開始 13:30~)

場所:
九州大学 医学部百年講堂 中ホール3
<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/hospital/>

参加:
申込制・無料(申込アドレス: fbv@krp.ktarn.or.jp)

プログラム:
14:00~
オープニング 主催者挨拶

14:10~
基調講演
「分子イメージングの活用による精密な創薬・医療・健康科学」

理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター
センター長 渡辺 恭良 氏

15:10～

第一部セッション

～ベンチャー企業がけん引する核酸医薬開発～

「最新の核酸医薬開発動向」

核酸医薬ニュース発行人 野澤 巖 氏

「高機能核酸「XenoligoTM」による革新的医薬品開発」

タグシクス・バイオ株式会社 代表取締役社長 古関 千寿子 氏

「国産ゲノム・RNA編集技術の医療での展開」

エディットフォース株式会社 代表取締役社長 中村 崇裕 氏

「ボナック核酸の核酸創薬・創剤への応用」

株式会社ボナック 取締役 豊福 秀一 氏

16:40～

第二部セッション

～核酸医薬の基礎から臨床応用を目指した研究～

「核酸医薬：基礎から臨床応用」

九州大学大学院薬学研究院 生物有機合成化学分野

主幹教授 佐々木 茂貴 氏

「核酸等の中分子のPET化学」

理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター

チームリーダー 土居 久志 氏

「アンメットニーズ克服を目指した眼内増殖性疾患に対する

ペリオスチン標的一本鎖核酸医薬の創製」

九州大学大学院医学研究院 眼科学分野

准教授 吉田 茂生 氏

17:40～

特別講演

「脊髄性筋萎縮症（SMA）に対するアンチセンス核酸Nusinersen

（スピラザR）の作用機序と臨床効果」

バイオジェン・ジャパン株式会社

代表取締役社長 鳥居 慎一 氏

18:15～

クロージング 閉会挨拶

申込方法：

福岡県バイオ産業拠点推進会議のホームページからお申込みください。

または、ホームページから案内チラシ・申込書をダウンロードして、

必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailにてお送りください。

（申込アドレス：fbv@krp.ktarn.or.jp）

詳細は福岡県バイオ産業拠点推進会議ホームページをご覧ください。

<http://fbv.fukuoka.jp/>

お問い合わせ先

（株）久留米リサーチ・パーク バイオ事業部 地方創生事務局

TEL：0942-37-6124

FAX：0942-37-6367

E-Mail : fbv@krp.ktarn.or.jp

・革新的医薬・核酸医薬の開発シンポジウム :

https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_22644_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【3】QBS15周年記念講演会
「価値創造：ビジネス・スクールは地域にどのような貢献ができるのか」
開催のご案内！
九州大学ビジネス・スクール(QBS)

概要：

九州大学ビジネス・スクール(QBS)は2017年度に15周年を迎えました。
欧米のビジネス・スクールが、高度な経営能力を持つ人材の養成を主な目的とする
ならば、QBSは地域に貢献する人材を輩出することも、もうひとつの大事な
使命と考えます。
私たちQBSは、また修了生は、どのように地域に貢献できるのかを考えて
みたいと思います。

日時：平成30年1月13日(土)14:00開会

場所：アクロス福岡 国際会議場
(福岡市中央区天神1-1-1092-725-9111)
<http://www.acros.or.jp/access/>

内容：

13:30 受付開始

14:00 開会
挨拶 村藤 功(九州大学ビジネス・スクール専攻長)

14:05 基調講演
麻生 泰氏(一般社団法人九州経済連合会会長)

14:55 パネル・ディスカッション
パネリスト
矢田 俊文氏
(九州大学ビジネス・スクール外部評価委員長、
北九州市立大学名誉教授 元学長)

小早川 明德氏
(一般社団法人 地域企業連合会 九州連携機構会長)

寺松 一寿氏
(QAN・九州大学ビジネス・スクール同窓会会長、
株式会社寺松商店 専務取締役)

村藤 功(九州大学ビジネス・スクール専攻長)

ファシリテーター
星野 裕志(九州大学ビジネス・スクール教授)

16:10 閉会挨拶

対象者：一般の方

定員：200名

参加費：無料です。

申込期限：平成30年1月12日（金）

申込方法：

氏名（ふりがな）・所属・電話番号をご記入の上、九州大学ビジネス・スクール支援室にメールまたはファックスにて申込下さい。

九州大学ビジネス・スクール支援室

E-Mail：qbs@econ.kyushu-u.ac.jp FAX：092-642-4336

ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、QBSからのご案内にのみ利用します。

お問合せ先：

九州大学ビジネス・スクール支援室 qbs@econ.kyushu-u.ac.jp

TEL：092-642-4278

FAX：092-642-4336

・QBS15周年記念講演会：https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_22645_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【4】CREST・さきがけ・AIMaP合同シンポジウム

「数学パワーが世界を変える2018」開催のご案内！【New!!】

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 AIMaP事務局

概要：

東京で行われます、九州大学マス・フォア・インダストリ研究所（IMI）と科学技術振興機構（JST）との連携企画をご案内いたします。

CREST・さきがけ・AIMaP合同シンポジウム

「数学パワーが世界を変える2018」

平成30年1月19日（金）～平成30年1月21日（日）

（1）AIMaPチュートリアル「最適化理論の基礎と応用」

平成30年1月19日（金）9：00～17：00

日本橋ライフサイエンスビルディング 2階大会議室

URL: <https://aimap.imi.kyushu-u.ac.jp/wp/event/2017k002>

（2）AIMaP公開シンポジウム「数学者と産業界の協働ケーススタディ」

平成30年1月20日（土）10：15～17：30

日本橋ライフサイエンスビルディング 9階911会議室

URL: <https://aimap.imi.kyushu-u.ac.jp/wp/event/2017k003>

（3）CREST・さきがけ 数学関連領域合同シンポジウム

平成30年1月21日（日）10：00～18：00

アキバホール（富士ソフト秋葉原ビル5階）

URL: <http://www.jst.go.jp/kisoken/crest/math-sympo/>

これらの3つの研究会は、九州大学IMIが受託する文部科学省委託事業

「数学アドバンストイノベーションプラットフォーム（AIMaP）」、およびJSTのCREST・さきがけ事業の一環として開催されるものです。

各研究会では

- ・最適化理論の基礎と産業への応用の解説
- ・数学者と企業人との間の連携ノウハウの紹介と議論
- ・CREST・さきがけ事業における最先端の研究の紹介が行われます。

数学の諸問題・産業への応用に興味のある学生・研究者の皆様、および企業の皆様に、ぜひご参加いただきたく存じます。
多くの方の参加をお待ちしております。

参加費：無料です。

参加申込み：

(1) AIMaPチュートリアル、(2) AIMaPシンポジウム
下記ウェブページよりお申込みください。

<https://aimap.imi.kyushu-u.ac.jp/wp/2017k002k003form>

(3) CREST・さきがけ 数学関連領域合同シンポジウム
下記ウェブページよりお申込みください。

<http://www.jst.go.jp/kisoken/crest/math-sympo/>

申込み期限：平成30年1月12日(金)

研究会詳細：

(1) AIMaPチュートリアル「最適化理論の基礎と応用」
URL: <https://aimap.imi.kyushu-u.ac.jp/wp/event/2017k002>

日時：

平成30年1月19日(金) 9:00 ~ 17:00

会場：

日本橋ライフサイエンスビルディング 2階大会議室
(東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅より徒歩3分)

プログラム：

9:00 ~ 12:30

「線形計画法入門」

講師：神山 直之(九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所)

概要：

- ・線形計画問題の定義および応用例(ネットワークフロー)
- ・線形計画問題の理論的基礎
(基本定理, 端点解とマッチングにおける応用, 双対性)
- ・線形計画問題を解くためのPythonのライブラリPuLPの紹介

14:00 ~ 17:00

「形状最適化理論と製品設計への応用」

講師：畔上 秀幸(名古屋大学 大学院情報学研究科)

概要：

- ・非線形計画問題としてみたときの最適設計問題の特徴と解法
- ・最適設計問題の連続体形状最適化問題への拡張
- ・製品設計への応用例の紹介
- ・FreeFEM++を用いた実習
(実習に参加される方はパソコンをご持参ください。)

(2) AIMaP公開シンポジウム「数学と産業の協働ケーススタディ」

URL: <https://aimap.imi.kyushu-u.ac.jp/wp/event/2017k003>

日時：
平成30年1月20日(土) 10:15 ~ 17:30

会場：
日本橋ライフサイエンスビルディング 9階 911会議室
(東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅より徒歩3分)

プログラム：

10:15 ~ 10:25
挨拶・AIMaP紹介
福本 康秀(九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所 所長)

10:30 ~ 12:30 『数学者から産業界へ』

鍛冶 静雄(山口大学理学部、JSTさきがけ)
『柔らかい幾何の拡がり-トポロジーの応用-』

早水 桃子(統計数理研究所、JSTさきがけ)
『離散数学と幹細胞生物学のコラボレーション』

中野 直人(京都大学国際高等教育院、JSTさきがけ)
『数学とデータと気象学：MaeT数理=気象連携のあゆみ』

松江 要
(九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 /
カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所)
『異分野・異業種放浪記』

14:00 ~ 16:00 『産業界から数学者へ』

下津 直武(ダイキン工業株式会社)
『「人」と「空気」のデータに対する数学活用について』

池森 俊文(一橋大学 大学院商学研究科)
『金融イノベーションと数理手法(学界と実務界)』

宮下 大(住友重機械工業株式会社、東京大学大学院数理科学研究科)
『数学-産業協働のインターフェース問題
~プラズマ数値シミュレーション技術開発を通して』

檜貝 信一(株式会社村田製作所、ADMAT、CAMMフォーラム)
『電子セラミックス産業界からの数学者への大いなる期待』

16:00 ~ 17:30 パネルディスカッション

17:30 ~ 19:30 意見交換会(会費制)

(3) CREST・さきがけ数学関係領域合同シンポジウム
URL: <http://www.jst.go.jp/kisoken/crest/math-sympo/>

日時：
平成30年1月21日(日) 10:00 ~ 20:00

会場：
富士ソフト秋葉原ビル5階 アキバホール
(JR線 秋葉原駅 中央改札口より徒歩2分)

プログラム：

9:00 ~ 10:00 開場 ~ 受付

10:00 ~ 10:15 開会 / 総括挨拶

10:15 ~ 10:55 『招待講演』

佐古 和恵 (NECセキュリティ研究所、日本応用数理学会会長)
『ブロックチェーン：公平なIT社会のための新しい技術基盤と今後の課題』

10:55 ~ 11:35

高木 剛 (九州大学マス・フォア・インダストリ研究所、CREST)
『新たな数学問題を用いた次世代暗号の構成と安全性評価』

11:35 ~ 12:15

縫田 光司 (産業技術総合研究所情報技術研究部門、さきがけ)
『プライバシー保護型情報解析技術とその数学的基盤』

12:15 ~ 13:15 昼休み

13:15 ~ 14:45 ポスターセッション (レセプションホール)

14:45 ~ 15:25

吉田 朋広 (東京大学大学院数理科学研究科、CREST)
『先端的確率統計学が開く大規模従属性モデリング』

15:25 ~ 16:05

荻原 哲平 (情報・システム研究機構統計数理研究所、さきがけ)
『株式市場の高頻度データに対する統計解析と機械学習』

16:05 ~ 16:20 休憩

16:20 ~ 17:00

大石 進一 (早稲田大学理工学術院、CREST)
『精度保証付き数値計算の理論の進展と応用』

17:00 ~ 17:40

小林 亮 (広島大学大学院理学研究科、CREST)
『環境を友とする制御法の創成
~ 未知なる環境を動き回るロボットの実現を目指して ~』

17:40 ~ 17:45 閉会挨拶

18:00 ~ 20:00 意見交換会 (レセプションホール)

お問合せ先:

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 AIMaP事務局
aimap@imi.kyushu-u.ac.jp

国立研究開発法人 科学技術振興機構 戦略研究推進部
mathsympo@math.jst.go.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【5】「第15回ビジネス創造交流会」開催のご案内!【New!!】
九州大学学術研究・産学官連携本部総括企画調整グループ

概要:

九州大学と西日本シティ銀行及びNCBリサーチ&コンサルティング共催の
「第15回ビジネス創造交流会」を下記の通り開催いたします。

この会では、九州大学やその他大学、研究機関の研究内容や研究成果を地元の
企業様に解り易く解説し、セミナー後の懇談会では研究者と参加者で自由闊達な
懇談を行っていただく時間を用意しております。

テーマは毎回異なった学術分野から事業化されやすいものを選択し、隔月の
開催を予定しております。

新規事業の開拓や業務の課題解決のご参考に、奮ってご参加ください。
第15回目となる今回のテーマは
「廃棄物系バイオマスを利用した燃料電池導入エネルギー循環システムについて」
です。

日時:平成30年1月25日(木)16:00~18:00

場所:

(株)NCBリサーチ&コンサルティング セミナー室
(博多座・西銀ビル13階)
〒812-0027 福岡市博多区下川端町2-1
<http://www.johoza.co.jp/map/top.html>

対象者:企業、団体にご所属の方

内容:

テーマ
「廃棄物系バイオマスを利用した燃料電池導入エネルギー循環
システムについて」

講師:

九州大学水素エネルギー国際研究センター/大学院工学研究院
准教授 白鳥 祐介(しらとり ゆうすけ)

参加費:不要です。

申込方法:

次の必要事項をご記入の上、メールまたはFAXでお申し込み下さい。
(書式は自由)

<必要事項>

氏名
会社名・部署・役職名
電話番号
メールアドレス

・E-Mail: business@airimaq.kyushu-u.ac.jp
・FAX: 092-832-2195

申込期限:平成30年1月19日(金)(応募者多数の場合抽選)

詳細:

http://airimaq.kyushu-u.ac.jp/upload_file/editor_files/business15.pdf

お問い合わせ先
九州大学 学術研究・産学官連携本部 総括企画調整グループ 松尾
電話：092-832-2127
FAX：092-832-2195
E-Mail: business@airimaq.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【6】フューチャーアジア創生を先導する統合学際型リーダープログラム
「平田オリザ氏による演劇ワークショップ」開催のご案内！【New!!】
九州大学大学院地球社会統合科学府

概要：

九州大学大学院地球社会統合科学府では、フューチャーアジア創生を先導する統合学際型リーダープログラムの特別ワークショップとして、劇作家・演出家の平田オリザ氏による演劇ワークショップを開催します。

皆様のご参加をお待ちしております。

講師：平田オリザ（劇作家・演出家・青年団主宰）

平田オリザ氏より、演劇手法を通じたコミュニケーションの理論や技術についてレクチャーして頂くワークショップです。

日時：
平成30年1月28日（日）10:30～16:50（10:00開場）

場所：
九州大学伊都キャンパス 伊都ゲストハウス
<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>

対象者：
どなたでもご参加いただけます。ただし、定員に達し次第、受付を終了します。

定員：50名程度

参加費：無料です。

申込方法：
以下のフォームよりお申し込みください。
https://isgs.kyushu-u.ac.jp/FutureAsia/entry_workshop.html

お問合せ先：
九州大学大学院地球社会統合科学府 グローバル化プロジェクト推進室
TEL：092-802-5669
E-mail：event@scs.kyushu-u.ac.jp

・平田オリザ氏によるワークショップチラシ：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_22648_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【7】「九州大学エネルギーウィーク2018」開催のご案内！【New!!】
九州大学エネルギー研究教育機構

概要：

「九州大学エネルギーウィーク」は、学内のエネルギー関連部局が連携し
帯同参画します。国内外よりお招きしたエネルギー分野の著名な研究者や
産業界・自治体のエキスパートによる講演、および若手研究者・学生参加
によるポスター発表会等、盛り沢山のイベントを行います。

日時：平成30年1月29日（月）～平成30年2月2日（金）

場所：

伊都キャンパス 福岡市西区元岡744
<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>

筑紫キャンパス 春日市春日公園6丁目1
<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/chikushi/>

アクロス福岡 福岡市中央区天神1-1-1
<http://www.acros.or.jp/access/>

内容：

詳細については、下記「九州大学エネルギーウィーク2018」の
特設WEBサイトをご参照ください。
<http://www.congre.co.jp/q-pit2018/index.html>

定員：なし

参加費：無料です。

申込期限：平成30年1月22日（月）10時

申込方法：

以下の申し込みフォームにて事前登録をお願いします。（当日受付も可）
https://secure.congress.ne.jp/q_pit2018/regist_q_pit2018.html

お問合せ先：

九州大学エネルギー研究教育推進室（研究・産学官連携推進部 研究推進課）
TEL：092-802-6644
E-mail：enesuishin@jimu.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【8】「九州大学高等研究院・九州先端科学技術研究所 研究交流会」
（同時開催：若手研究者研究成果ポスター展示）開催のご案内！【New!!】
九州大学 研究・産学官連携推進部 研究企画課 研究支援係

概要：

九州大学高等研究院と九州先端科学技術研究所では、両機関が進める研究の
学内外への発信、異分野研究者間の交流機会の創出、産学官連携促進を目的に
研究交流会を開催いたします。
皆様のご参加をお待ちいたしております。

【九州大学HP】

<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/notices/view/911>

【九州大学高等研究院HP】

http://ias.kyushu-u.ac.jp/topics/view.php?word=&page=&B_Code=135

日時：平成30年1月29日（月）9：00～12：40

場所：

九州大学 椎木講堂3階講義室・2階ホワイエ（伊都キャンパス）

<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>

同時開催：

若手研究者（卓越研究者、テニュアトラック制教員、QRプログラム）

研究成果ポスター展示

期間：平成30年1月29日（月）～平成30年2月1日（木）

場所：九州大学 椎木講堂2階ホワイエ（伊都キャンパス）

内容：

9：00～9：10

開会挨拶（ISIT所長 新海 征治）

九州大学挨拶

9：10～9：30

吉永 崇（ISIT オープンイノベーション・ラボ）

生活支援のための計測・可視化技術の活用

9：30～9：50

上岡 玲子（九州大学 芸術工学研究院）

情動・認知活動制御のための渦輪触覚ディスプレイの可能性

10：00～10：20

坂本 好夫（ISIT イノベーション推進室）

オープンデータ推進に関するBODIKの取り組みについて

10：20～10：40

小野 貴継（九州大学 システム情報科学研究院）

IoT時代のハードウェアセキュリティ技術

10：55～11：15

藤原 隆（ISIT 有機光デバイス研究室）

ペロブスカイト材料による光・電子デバイスの革新

11：15～11：35

渡邊 源規

（九州大学 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所）

色素増感型光触媒による水中での水素製造

11：45～12：35

ポスターセッション

12：35～12：40

講評・閉会挨拶（九州大学高等研究院長 巖佐 庸）

対象者：関心のある方は、どなたでもご参加いただけます。

定員：200名

参加費：無料です。

当日は、ポスターセッションの際、軽食を用意しています。

申込期限：平成30年1月19日（金） 当日の参加も受け付けます。

申込方法：

参加希望者は件名を「研究交流会申込み」とし、氏名 所属を記入のうえ、メール送信してください。

E-mail：gjgevent@jimu.kyushu-u.ac.jp

申込先・お問合せ先：

九州大学 研究・産学官連携推進部 研究企画課 研究支援係

TEL：092-802-2325

E-mail：gjgevent@jimu.kyushu-u.ac.jp

その他：

研究交流会終了後、午後から椎木講堂大ホールにて

「九州大学エネルギーウィーク2018」が開催されますので、お時間が許される方は、ご参加いただけましたら幸いです。

・九大高等研究院_ISIT研究交流会チラシ_20180129：

https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_22650_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【9】平成30年度九州大学マス・フォア・インダストリ研究所
共同利用研究計画公募のご案内！

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所

概要：

本研究所は日本初の産業数学の研究所であり、多様な数学研究に基礎を置く、新しい産学連携の拠点として、平成23年4月に附置研究所として設立されました。

平成25年4月には、文部科学大臣から共同利用・共同研究拠点「産業数学の先進的・基礎的共同研究拠点」に認定され、理念である「マス・フォア・インダストリ」の具現化を推進しているところです。

その事業の一環として、本研究所は平成30年度の共同利用研究を公募しています。

以下に概要を示します。詳細はHPより公募要領をご覧ください。

http://www.imi.kyushu-u.ac.jp/joint_researches

皆様の御応募をお待ちいたしております。

1．公募する研究種目の概要

【研究集会】

本研究所もしくは九州大学の施設において、数日間の研究集会を公開で行うものです。

内容や規模に応じて（Ⅰ）、（Ⅱ）の2種に分かれています。

両者とも組織委員会の委員と講演者には、それぞれ産業界からの参加を必須とします。

また国際連携を進めるため、講演者として海外からの参加者を含めることが望ましいです。

【短期共同研究】

本研究所において、数名のグループで1週間程度の実質的な共同研究を行うものです。

研究テーマとして、個々の企業の知的財産に直結するような狭い問題よりは、複数の企業や研究機関の研究者が協力して取り組めるような、ある程度の普遍性をもった問題を重視します。

また、産学連携を推進するために、原則として産業界からの参加者を含めることとします。

【短期研究員】

本研究所に1週間から2週間程度滞在し、本研究所を中心とする九州大学に所属する教員と緊密に連絡を取りながら、単独での研究ないしは共同研究を行うものです。

研究テーマとして、短期共同研究や研究集会につながることで期待されるような萌芽的な課題、あるいは企業等での研究開発現場で生じた、集中的な共同研究が問題の解決やその糸口につながるような課題など、近い将来、産業数学や産学連携の新たなシーズとなるような課題を歓迎します。

応募の際は、予め関係する本研究所または九州大学の他部局の研究者と連絡を取り、協議をした上で計画を立ててください。

必要があれば、本研究所の産学連携窓口が立案を支援します。

詳細は文末に記載の問い合わせ先にお尋ね下さい。

2. 公募の種別と募集件数

(1) プロジェクト研究

「データサイエンスの進展とデータアナリティクスの拡大」

プロジェクト代表者：松岡 英俊（（株）富士通研究所）、

西井龍映（九州大学）

平成30年度は本テーマに関する研究計画をプロジェクト研究として他の計画と区別して公募します。本プロジェクト研究では短期共同研究1件、短期研究員1名程度を募集します。

(2) 若手研究

このカテゴリーでは、研究代表者として平成30年4月1日時点で博士号取得後5年以下の若手研究者を対象に公募を行い、短期共同研究2件程度を実施する予定です。

研究テーマとして新しい発想に基づく挑戦的なものを期待しますが、将来の産学連携のシーズとなることを志向した萌芽的なものも歓迎します。

これまでの研究経過や実績は重視しません。申請時点で産業界からの参加者がなくても構いませんが、採択後、本研究所が適当な産業界の研究者を参加者もしくはアドバイザーとして紹介します。

(3) 一般研究

このカテゴリーでは、研究分野を特に指定せずに公募します。

研究集会(I)4件、研究集会(II)2件、短期共同研究5件程度を実施する予定です。また、短期研究員は4名程度を募集します。

以上の研究計画は、すべて平成30年4月1日から平成31年3月31日までに実施されるものとします。

3. 応募方法

(1) 応募資格

大学・大学院・短期大学、大学共同利用機関、高等専門学校、
国公立試験研究機関、独立行政法人および企業に所属する研究者

(2) 応募方法

本研究所のウェブページ <http://www.imi.kyushu-u.ac.jp/> から電子申請システムを利用して、共同利用研究計画提案書を作成し、応募していただきます。

(3) 応募締切日

平成30年1月31日(水)

4. 選考方法と採否の連絡

学外有識者と学内教員(本研究所所員を含む)8名ずつで構成される共同利用・共同研究委員会において審査の上、採否を決定します。採否は、平成30年2月末までに申請者にお知らせします。委員の名簿は研究所のウェブページをご覧ください。

5. その他

これまで問い合わせのあった事項に関して「Q & A」を本研究所のウェブページに掲載していますので、ご参考下さい。

問い合わせ先

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所
共同利用・共同研究拠点事務 伊藤 和子
〒819-0395 福岡市西区元岡7 4 4
Tel: 092-802-4408
Fax: 092-802-4405
E-mail: kyoten-jimu@imi.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【10】平成28年熊本地震で被災され、研究に支障をきたしている学外の研究者の皆様へ
九州大学工学研究院

概要:

九州大学工学研究院では、現在、超顕微解析センター及び工学研究院保有の分析・解析機器について、被災地の研究機関・研究者への優先的利用の供与及び使用料免除等にてご利用いただけるよう検討いたしております。

詳しくは、次のページをご覧ください。

- ・ <http://bunseki.kyushu-u.ac.jp/bunseki/20160516.html>
- ・ <http://sangaku-center.city.fukuoka.lg.jp/>

その他にも、九州大学におきましては、非常食や支援物資の提供のほか、災害派遣医療チームの派遣を行うなど、様々な形で平成28年熊本地震へ対応しているところです。

皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【平成28年熊本地震への対応等】

- ・ <http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/approach/kumamotoquake/>
- ・ http://www.kyushu-u.ac.jp/f/27579/shien_torikumi_160425.pdf
- ・ <http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/app/modules/information/detail.php?storyid=1184&categoryid=1>

お問合せ先
九州大学ナノテク P F 事務局
E-mail : nano_hvem@hvem.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【11】「糸島リサーチパーク 分譲」のご案内！
福岡県企業局

概要：

福岡県企業局では、糸島リサーチパークの分譲を行っています。

糸島リサーチパークは、西九州自動車道前原インターチェンジに隣接し、交通アクセスに優れ、また、糸島市内周辺地域は、九州大学を中心に、高水準の教育と技術力を身につけ、働く意欲に満ちた優秀な若い人材が豊富で、研究機関等の立地に最適な用地です。

リサーチパーク内には、既に、水素エネルギー製品研究試験センター、三次元半導体研究センター、社会システム実証センターの3施設が立地し、今後も研究機関等の立地が見込まれています。

福岡県への進出を御検討の企業におかれましては、ぜひ糸島リサーチパークへの立地を御検討いただきますようお願いいたします。

糸島リサーチパークの概要

所在地：糸島市東
分譲面積：52,856㎡
分譲単価：25,000円/㎡
詳細（リンク）：<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/estates/90>

その他の工業団地（磯光工業団地：宮若市）

詳細（リンク）：<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/estates/16>
*販売区画については変わっていることがありますので、お問い合わせください。

問い合わせ先

福岡県企業局管理課企画開発係 担当者 白鳥（しらとり）・中山（なかやま）
TEL：092-643-3786
FAX：092-643-3789
E-mail：kigyokyoku@pref.fukuoka.lg.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【12】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について
糸島市役所企画部地域振興課

概要：

糸島市では、子育て世代の生活を応援し、市への定住を促進するため、糸島市・福岡都市圏の子育て世代と、子育て世代応援の趣旨に賛同する協賛企業をつなぐ会員制ポータルサイト“いとネット”を開設しております。

いとネットに会員登録し、協賛店で会員証を提示すると、会員向けの特別サービス

を受けることができます。

さらに、いとネットでは、協賛企業からの会員向けのお得な情報に加え、市から子育てや教育環境などに関する生活密着情報もお届けします。

皆様のご登録をお待ちしております。

会員対象者：福岡都市圏の18歳から40歳の方または18歳以下の子どもを育てている方

登録方法：パソコン、スマートフォンよりサイトにアクセスし、入力画面に情報を入力してください。
サイトURL <http://itonet.jp>

登録後は、会員証の画像データをダウンロードし、スマートフォン等の端末へ保存して、協賛店でご利用ください。

登録料：無料

問い合わせ先：
糸島市 企画部 地域振興課 定住・学研都市係
TEL：092-332-2062

* * * * * 事務局からのお願い & お知らせ * * * * *

九大学研都市メールマガジン会員募集中
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員を随時募集しております。
ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。
産学連携、研究施設、立地情報など九大学研都市に関する情報に関心のある方には是非お知らせください。

【詳細】

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規の御登録はこちらから

<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/add/>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただきます。
メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ等は下記のURLをご参照ください。

<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/>
または、info@opack.jpまでお問い合わせください。

* * * * *